

令和3年第1回江差町議会定例会資料 No.3

資料38：新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業【議案第25号関係】	…P 1
資料39：最近開催されたまちづくり懇話会、各団体より出された意見、要望及び それに対する町の回答	…P 3
資料40：（一社）北海道江差観光みらい機構の令和元年度事業実績及び決算状況	…P 27
資料41：不幸ゼロのまち9の指標（令和元年度、令和2年度の数値）	…P 31

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業

〈健康推進課〉

○事業の目的

新型コロナウイルス感染症については、その流行及び長期化により、国民に甚大な被害を及ぼしていることから、ワクチン接種は新型コロナウイルス感染症による死亡者や重傷者の発生を出来る限り減らし、蔓延防止を図る必要がある。

国の主導のもと、地域において町民が安全で円滑にワクチンを接種出来る体制を構築する。

○接種対象者：江差町に住所を有する16歳以上の方（ファイザー社製ワクチン）

※各ワクチンの薬事承認において有効性や安全性を考慮し、接種対象者が示される。

○実施期間：医療従事者 3月中旬以降～ / 高齢者（65歳以上） 4月中旬以降～（優先接種者から順に接種）

※ワクチンの供給状況により、変更となる可能性があるため決定し次第、随時周知していく。

○実施方法：「集団接種及び個別接種」で実施する方向で調整。

※詳細等については決定し次第、随時周知していく。

補正予算額：30,873千円（新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業国庫補助金 10/10）

※うち21,968千円は令和3年度繰り越し。

予算科目：4 衛生費・1 保健衛生費・2 予防費・2 給料～4 共済費・8 報償費・9 旅費
・10 需用費～13 使用料及び賃借料・17 備品購入費

産業団体1

2021.02.04 午後1時～午後2時30分
保健センター

(江差商工会・江差観光コンベンション協会・江差地域活性化協力隊・江差建設協会・江差建設協会)

No	項目	発言者	意見内容	意見に対する当日回答内容
1	新型コロナウイルス影響調査	商工業関係団体	<p>【新型コロナ影響追加調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 商工業者に対し新型コロナウイルス感染拡大影響の追加調査を実施中。その結果概要の速報について説明。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町民に対しての支援が少くないという意見について、現金や商品券を給付することは、消費の拡大につながることを考えなくてはならない。 ・ 経済学的に危機的状況で、不安が大きい場合は、貯蓄に回そうという意識が大きくなる。このことから、いかに町民の消費を刺激するか考えなくてはならない。 ・ 生活困窮者の支援について、一般町民と分けて考えなければならぬ。 ・ 製造業の分野で、伸びている分野と、低迷している分野がある。町としても対応策を検討する。 ・ 飲食店への支援が手厚いという意見もあり、今後の基準・制度設計を検討していく。
2	感染予防対策	建設業関係団体	<p>【トイレの洋式化について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小中学校のトイレの洋式化は、感染予防の観点から、事業に着手に感謝する。 ・ 人材開発センターも、町民の研修や講習、運動など憩いの場となっていることから、追加を要望する。 	
3	新型コロナウイルス感染症ワクチン接種	商工業関係団体	<p>【ワクチン接種について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の計画はどのようになっているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ワクチン接種事業は、国が市町村に委託し実施する。 ・ 現在、65歳以上を対象に接種体制の整備と接種の管理システムの構築を行っている。 ・ 国の制度設計が不透明な点もあるが安心して接種できる体制を早期に構築し周知する。 ・ 現状、医療従事者は、国が主体となり接種対応をする。 ・ 一般町民は町が主体となり接種対応する。 ・ 65歳以上の方は、4月からワクチン接種できるよう体制を整えている。 ・ その他の町民の方は、優先順位を検討し、順次接種する。 ・ 接種施設は、現在検討中。
4	経営維持	商工業関係団体	<p>【街の飲食店応援券について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 街の飲食店応援券について、3月25日で締め切りとなっている。商店側、応援券を使用する側も、使い切れるのか不安がある。使用期限を延長できないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務的な部分もあるが町として要望に応え、しっかりと有効活用されるよう運用の仕方を考えていく。

No	項目	発言者	意見内容	見込内容	回答内容
5	経営維持	建設業関係団体	<p>【公共工事事業費について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 建設業界は、新型コロナウイルスの影響により、工事の発注件数の減少や新しい設備への投資意欲が損なわれている。 需要と供給で考え、今までは、需要が上回っていたが、現在供給過多になりつつあり、過当競争が激しく厳しい状況。 国の予算も、強靱化計画等があるが、新型コロナウイルス対策の予算が増え、公共事業の予算の削減が多く、予算面でも不安を感じている。 江差町内の建設協会の会員も、30年ほど前は47社あったが、現在は17社、その内すでに廃業している可能性のある事業所が2社あり、実質15社となっており、会員が3分の1まで減っている。そのことも検討願う。 	<ul style="list-style-type: none"> 建設業という業種は、従事者や関係者が多い業種であることは認識している。 必要な公共事業は実施する。しかし、建設業の公共工事は、予算が大きいため町財政の状況を含め検討し、適正な事業発注を行うので理解してもらいたい。 	
6	経営維持	建設業関係団体	<p>【公共工事について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響により、打合せなど、密になることから実施を制限しているため、工事が進まず見通しが立たない状況。このような状況が長期で続くと公共事業に頼るしかないと感じる。 建設業は工事等に携わる人が多く、町内で仕事がなくなることにより、仕事を止め、人口の流出も増えることが考えられ、人口減少にも影響し、事業があった際の人材確保も難しくなる。 		
7	運営維持	観光業関係団体	<p>【江差町の観光事業維持について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 昨年は、イベント等の事業がほぼ開催できないう状況でした。「安心と安全」が一つのキーワードになるかと考える。 「江差町で安心安全に楽しみたい」と「安心安全な町のイベント作り」を考えている。 イベント展開は、屋内での開催は難しいと考え、屋外でのイベント展開、かもめ島まつり等のイベント開催方法を考えたい。 通常時の観光は、かもめ島など少人数でもできる体験観光が、今後の観光の形となつてくると思う。 現状を考えると、遠くからの観光客誘致は望めないもので、近隣町村との連携を深め事業展開してはどうか。 町内店舗も、新型コロナウイルス感染予防対策に差があると思うため、安心安全の観光PRを全面的に発信できない。町として検討してもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 去年のイベント関係は、ほぼ中止だったと感じる。同じように中止ではなく、コロナ禍でもできるイベントや事業を模索し、江差町と観光関係団体等と一緒に解決策、打開策を検討し、開催できる事業、取組みを考え2021年を迎えるべきだと考えている。 体験観光や近隣町村との連携なども新型コロナウイルス対策を徹底したうえでPR方法や、屋外での観光のあり方を町としても検討する。 	
8	運営維持	観光業関係団体	<p>【江差町の観光事業維持について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 江差観光コンベンション協会は、去年密にならないイベントとして、夕陽プロジェクトや葛屋でのイベントを展開した。 江差観光コンベンション協会は、会員140事業所の会員で成り立っている。今後Webなどを活用した会員事業所の紹介などを考えている。町も事業支援の検討をしてもらいたい。 人口の増加は、働くところがあるかが重要となるので、起業等を考えている人に対する支援施策の検討をしてもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 江差観光コンベンション協会会員に対し還元できること、Webなどでの会員紹介する。 人口の減を防ぎ増につなげるために起業支援をできないか、町も検討していきたい。 	

医療介護福祉団体

No	項目	発言者	意見	見	内容	意見に對する當日回答内容
1	感染予防対策	老人医療介護福祉関係施設	<p>【PCR検査の助成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 新規入所者等の入所前PCR検査の助成について、検討をお願いする。 ② 医療、介護従事者全職員の定期的なPCR検査の助成について、検討をお願いする。 			<ul style="list-style-type: none"> ①新規入所者等の入所前PCR検査及び、②医療、介護従事者全職員の定期的なPCR検査の助成については、現在検討中です。
2	感染予防対策	老人医療介護福祉関係施設	<p>【入所者の発熱時のPCR検査対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> 土日祝日等病院が休みの場合のPCR検査の対応について、統一的な対応を要望できないか。 (施設から病院等に直接連絡した場合は、検査できないが、救急搬送の場合は検査を行う等対応に差がある。) 			<ul style="list-style-type: none"> PCR検査を行うかどうかは、医師の判断となる。検査の実施は、医療機関の検査に関わるスタッフ等の調整の課題もあるが、土日祝日の検査対応について、道に要望する。
3	施設維持	老人医療介護福祉関係施設	<p>【高齢者福祉施設への支援体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症が施設内で発生した場合の入院・隔離対応や、職員の発症に伴う職員不足の解消策として、町が北海道に対し要請の上、職員の派遣・応援等を迅速に対応できる体制づくりの検討をお願いする。 			<ul style="list-style-type: none"> 職員不足は、北海道では介護職員の派遣事業を実施している。当該施設で職員不足が発生した場合は、自らが開設する他施設職員の配置換えなどを講じて対応することとなるが、それでも必要な職員に不足が生じた場合は施設開設者から北海道に派遣要請することができ。 町も参考意見として検討します。
4	感染予防対策	訪問看護介護団体	<p>【新型コロナウイルス感染症に対する知識の普及】</p> <ul style="list-style-type: none"> 感染流行地域との往来を可能にするための方法や対策を確認したい。 			<ul style="list-style-type: none"> 感染流行地域との往来について、北海道からの指示により、「不要不急の往来」を控えるようお願いしている。急を要する又は必要な要件での往来は、予防対策を徹底して対応するように依頼しているもので、制限しているものではない。
5	感染予防対策	訪問看護介護団体	<p>【新型コロナウイルス感染症に対する知識の普及】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の情報発信は、どのようなことを行っているのか。 			<ul style="list-style-type: none"> 広報紙と町ホームページ、LINEにて情報発信を行っている。 町内もしくは檜山管内での感染症発生状況などの緊急性が高い情報は、町ホームページとLINEにて情報発信している。 LINEは、2月1日現在917名が登録。
6	経営維持	老人医療介護福祉関係施設	<p>【困りごとと相談の内訳は、どのような相談が多いのか。】</p> <ul style="list-style-type: none"> 困りごとと相談の内訳は、どのような相談が多いのか。 			<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた商工業の事業所や個人事業主が国や道、町の各種支援事業の内容や申請方法、事業継続に関する相談及び申請補助が多くを占めている。 1月22日現在、226事業者、328件の相談状況となっている。
7	感染予防対策	医療介護支援団体	<p>【佐々木病院での感染対策について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 北海道で発熱センターを設置したことは助かっている。 入院患者の感染予防について、直接面会は家族等にも控えてもらい、Web機材を導入し、Web面会などで予防対策を実施している。 病院内に出入りしている業者にも感染予防の徹底を依頼している。 			<ul style="list-style-type: none"> 入院患者に対しての面会に苦慮していることなど、医療機関の方にはいろいろな面で負担、対応をいただいき本当に感謝している。

No	項目	発言者	意見	見	内容	見	対	す	る	日	回	答	内	容
8	感染予防対策	老人医療介護 福祉関係施設	【特別養護老人ホームえさし荘の感染対策について】 ・ 入居者の面会は、感染予防の観点から直接面会はできず、スマートフォンや、iPadでの施設内及び自宅でのWeb面会を実施している。 ・ すべての家庭でweb環境が整っている状況ではないため、全員が面会でできていない状況となっている。 ・ 認知症がある方は、会えないという不安要素が多いので、それをどのよう に解消するか苦慮している。 ・ PCR検査の件について、ショートステイ利用者や新たな入居者、また ショートステイの場合には緊急を要する場が多く、病院での検査や、家族 の健康状況などを聞き取りするが、PCR検査をしているか確認は取れない。	【養護老人ホームひのきの職員体制について】 ・ 現状は、感染予防対策を中心に動いている。 ・ これからは咳や、発熱者が出た場合のシミュレーションやゾーンニングの 実施により、どうしても職員の確保が難しい部分がある。北海道に相談で きる体制はあるが、それまでの間の職員の対応について、施設内で感染者 が発生した時は、施設内感染者が増えることも考えられること、感染者等 の2週間の自宅療養など、その間、介護をするうえでの施設維持をどのよ うに確保したらいいのか悩んでいる。 ・ 施設運営は、自分たちの施設をまず守ることで精一杯な状況となり、感 染者が発生した時の職員等の疲弊さは深刻になると思う。 ・ 北斗市の施設で今クラスターが発生している施設と情報交換を行っている が、施設の職員に精神的な負担がすごく強くなっていると感じている。 管理者としては事前に対応策は考えなければならぬ。 ・ 檜山管内でも連携できる対策チーム等を独自に立ち上げるのも一つの方 法なのではないか。	利用者の面会できる環境について、直接会う事が出来ない入所者の不安 や、寂しさを感じることをどのように解消していくのかということも、長 期化する中では大事なことで感じます。必要な手立てや考え等をいただき たい。 ・ PCR検査に関しては、実施できる医療機関の道立病院が、検査を受入れ ることができるか調整させていただき、なんとか受け入れていただき、入 所者等のPCR検査体制を構築できるように進めていますのでご理解いただ きたい。									
9	感染予防対策	老人医療介護 福祉関係施設	【入所者の発熱時のPCR検査対応】 ・ 事前意見提出の回答にもあったが、介護従事者などの医療介護関係者等 は休みがなく、365日利用者を守らなければならない。 ・ そのような状況の中で利用者に対する対応は、病院が休みの日に電話し ても対応してもらえない。介護施設関係者は365日、緊張しながら対応し ているため、病院の休日対応について町と道が医療と介護の連携部分など を率先してバックアップしてもらいたい。	【江差町社会福祉協議会の取り組み状況について】 ・ 情報提供は町民としては、心強く思っている。 ・ 紙ベースの文字も見やすく、内容も簡潔で分かりやすい。 ・ 今後コロナ禍の長期化の中で、家でも出来るストレス解消法、簡単に体を 動かす健康法等を一コマ乗せてもらいたい。 ・ 小中学校に対する支援対策、学校や保育園に対する支援対策について、 懸命に頑張っている子供たちにも大きな勇気と元気につながる施策だと思 う。 ・ 文化会館のトイレ洋式化対策は、町民が直接実感できる。 ・ 日常の病院診療は、医療機関、町の施策努力によって、スムーズに受診 出来ていると思いい感謝している。 ・ 困難の中で安心感が得られていることは重要。 ・ 社協のデイサービスは、感染予防策を講じながら職員で頑張っている。 ・ 介護職員やヘルパーの職員補充が課題の一つになっている。 ・ 社協はコロナ感染症の影響による生活福祉資金特例貸付の窓口となっ ているので、職員一同総力を挙げて相談対応に努めている。 ・ 今後は、地域福祉活動に力を入れていきたい。 ・ 職員体制が不足しているが、ボランティア等との連携を図りながら体制 を整備し、コミュニティサロン活動等に力を入れ、地域の触れ合い、笑顔 の輪を広げていき、地域の企画に協力したい。	各施設でも同じ課題・悩みを抱えていることから、江差町としてできる こととして北海道に働きかけをすること、そのようなことを精査し、でき る限り歩調を合わせ、対策を講じていけるように連携したい。									
10	感染予防対策	老人医療介護 福祉関係施設	【入所者の発熱時のPCR検査対応】 ・ 事前意見提出の回答にもあったが、介護従事者などの医療介護関係者等 は休みがなく、365日利用者を守らなければならない。 ・ そのような状況の中で利用者に対する対応は、病院が休みの日に電話し ても対応してもらえない。介護施設関係者は365日、緊張しながら対応し ているため、病院の休日対応について町と道が医療と介護の連携部分など を率先してバックアップしてもらいたい。	【江差町社会福祉協議会の取り組み状況について】 ・ 情報提供は町民としては、心強く思っている。 ・ 紙ベースの文字も見やすく、内容も簡潔で分かりやすい。 ・ 今後コロナ禍の長期化の中で、家でも出来るストレス解消法、簡単に体を 動かす健康法等を一コマ乗せてもらいたい。 ・ 小中学校に対する支援対策、学校や保育園に対する支援対策について、 懸命に頑張っている子供たちにも大きな勇気と元気につながる施策だと思 う。 ・ 文化会館のトイレ洋式化対策は、町民が直接実感できる。 ・ 日常の病院診療は、医療機関、町の施策努力によって、スムーズに受診 出来ていると思いい感謝している。 ・ 困難の中で安心感が得られていることは重要。 ・ 社協のデイサービスは、感染予防策を講じながら職員で頑張っている。 ・ 介護職員やヘルパーの職員補充が課題の一つになっている。 ・ 社協はコロナ感染症の影響による生活福祉資金特例貸付の窓口となっ ているので、職員一同総力を挙げて相談対応に努めている。 ・ 今後は、地域福祉活動に力を入れていきたい。 ・ 職員体制が不足しているが、ボランティア等との連携を図りながら体制 を整備し、コミュニティサロン活動等に力を入れ、地域の触れ合い、笑顔 の輪を広げていき、地域の企画に協力したい。	非常に大きな課題であり、曆の上では土日祝日があるが、医療介護福祉 関係で働く方、入所しては休みがない状況をどのように取り組ん でいきたい。									
11	感染予防対策	訪問看護 介護団体	【入所者の発熱時のPCR検査対応】 ・ 事前意見提出の回答にもあったが、介護従事者などの医療介護関係者等 は休みがなく、365日利用者を守らなければならない。 ・ そのような状況の中で利用者に対する対応は、病院が休みの日に電話し ても対応してもらえない。介護施設関係者は365日、緊張しながら対応し ているため、病院の休日対応について町と道が医療と介護の連携部分など を率先してバックアップしてもらいたい。	【江差町社会福祉協議会の取り組み状況について】 ・ 情報提供は町民としては、心強く思っている。 ・ 紙ベースの文字も見やすく、内容も簡潔で分かりやすい。 ・ 今後コロナ禍の長期化の中で、家でも出来るストレス解消法、簡単に体を 動かす健康法等を一コマ乗せてもらいたい。 ・ 小中学校に対する支援対策、学校や保育園に対する支援対策について、 懸命に頑張っている子供たちにも大きな勇気と元気につながる施策だと思 う。 ・ 文化会館のトイレ洋式化対策は、町民が直接実感できる。 ・ 日常の病院診療は、医療機関、町の施策努力によって、スムーズに受診 出来ていると思いい感謝している。 ・ 困難の中で安心感が得られていることは重要。 ・ 社協のデイサービスは、感染予防策を講じながら職員で頑張っている。 ・ 介護職員やヘルパーの職員補充が課題の一つになっている。 ・ 社協はコロナ感染症の影響による生活福祉資金特例貸付の窓口となっ ているので、職員一同総力を挙げて相談対応に努めている。 ・ 今後は、地域福祉活動に力を入れていきたい。 ・ 職員体制が不足しているが、ボランティア等との連携を図りながら体制 を整備し、コミュニティサロン活動等に力を入れ、地域の触れ合い、笑顔 の輪を広げていき、地域の企画に協力したい。	ストレス解消法について、長期化する中で必要なことであり、周知方法 等を考えていきたい。 ・ ヘルパー等の確保等、難しい面があること、また生活支援貸付の窓口の 実施などの協力をいただき、感謝している。 ・ 引き続き連携しながらコロナ禍での明るい地域を作るため、一緒に考 えていきたい。									

No	項目	発言者	意見	見	内容	見	内容	見	内容
12	感染予防対策	訪問看護 介護団体	【江差地域訪問看護ステーションの取り組み状況等について】 <ul style="list-style-type: none"> 江差地域訪問看護ステーションは、利用者が50名いる。 コロナ禍になってから咳、発熱そういった呼吸器症状を出した人が何名かいるが、その際は迅速に社協の輸送サービスや、道立病院での受診等を用い、感染予防しながら対応している。私たちもフェイスマスクや防護服を着用し、感染予防しながら対応し、協力を得て訪問事業をしている。 訪問看護ステーションの訪問看護師は4名いるが、利用者も増え、訪問区域も広いことから、もし新型コロナウイルス感染症が発生した場合、影響も大きいので、職員で「曝露（ばくろ）しても感染しないといういった免疫力を自分たちが持つ」ということを合言葉にしている。 利用者は、親族が本州あるいは札幌等にいる方もいて、家族と1年以上面会できない人もいます。 長期化する中では、どのようにして人としての生活、営みを守り、感染を予防するかというところが大事だと思う。 このことから、ウイルスに曝露（ばくろ）されても感染しないように免疫力を高めるということを考えている。 情報を江差町からも発信してもらい助かっている。 情報内容は、どのようにしたら安全が確保できるかという視点からも情報発信してほしい。 発熱だけではなく、日常的な手洗いや、人と距離を取る等の情報発信をしながら、感染者が発生した場合は「どこで、どんな状態で発生したのか」、「現状の感染者人数がこの地域にいるのか」などの情報も医療関係者や、介護従事者に発信してほしい。 	【入居者生活介護ケアハウスかもめ荘の取り組み状況について】 <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍になり、約1年が経過し施設的にも新しい生活スタイル方式で、予防対策の徹底を実践し努めている。 コロナ禍が長期になって、面会方法について、2月からタブレットによるLINE面会を実施している。 入居者に対しての施設内行事について、十分なサービス提供ができていない。 このような状況の中で、新型コロナウイルス感染症の早期終息を望むところですが、いろいろな施設での経験や教訓を参考にしながら感染予防対策に努める。 医療介護福祉施設で知りたいのは、町や北海道、国からの情報なので、今後も情報の提供をお願いする。 	【江差町として情報発信している内容は、基本的に北海道が発表している感染の詳細を発表している。 <ul style="list-style-type: none"> 江差町は、保健所を持たない組織で基本的には保健所が感染対策を行い、感染予防の対応を行い、北海道が統一的に情報発信している状況であり、江差町は北海道より詳しく状況把握する事が出来ない。 また個人情報なので、直接的に保健所から情報提供をもらえない状況である。 どのような状況で、どのようなことに気を付けなければならないか、しっかりと周知しなければならぬ。 感染予防のため、安全を保つためにどのような方法で周知するか、わかりやすく、行動に移してもらえらるような方法で周知する。 	引き続き、町が持つてくるコロナ感染者等の情報は、満足できる情報を発信できていないと思う。 <ul style="list-style-type: none"> 檜山であつてもどこであつても、感染予防対策は変わらないので、感染対策に協力をお願いする。 			
13	感染予防対策	老人医療介護 福祉関係施設							

No	項目	発言者	意見内容	見込内容	意見に對する當日回答内容
16	感染予防対策	訪問看護 介護団体	<p>【感染予防対策について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 通所のサービス利用者は、遠方の家族もいる。そのような遠方の家族が帰ってきた場合は、2週間通所ができなくなる。家族も心配で来ているが、来ることにより、その先の2週間一人暮らしを続けなければならず、看護師等も会えない状況になってしまう。その状態が続いた場合、本人も家族も体調を崩したり、状態の悪化に気づかないことがある。 ・ 先日、電話で大丈夫と話していたが、救急車で運ばれ、現在入院しているという事例がある。 ・ 密を避けるため、介護予防教室などの中止により、元気だった高齢者でも、外出が減り筋力の低下、うつ症状の発症がある。そのような方の家族は、ほとんどが遠方であることができない状況が多く、町内会長や介護認定員など、常日頃その家に入出入りしている方が異変に気が付いて連絡をもらうことがある。その部分を地域全体で支え合えたらと思う。 ・ 発熱外来について、車いすやストレッチャーを利用するため、介護タクシーや介護保健のサービスを利用する場合がある。その際に利用者がコロナ感染者ではないか、その人のサービスの停止しなければならぬのではなにかという不安がある。また、誰が病院に連れていくのか、誰が病院に随行するのかなど困ったことがあった。 ・ 発熱外来の受診について、受診の翌日以降に再度出直すケースもあるが、1度の受診で対応してほしい。 	<p>【見込内容】</p> <p>そのような遠方の家族もいる。そのような遠方の家族が帰ってきた場合は、2週間通所ができなくなる。家族も心配で来ているが、来ることにより、その先の2週間一人暮らしを続けなければならず、看護師等も会えない状況になってしまう。その状態が続いた場合、本人も家族も体調を崩したり、状態の悪化に気づかないことがある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス予防対策として、人との接触を軽減するための対策が、高齢者の方の体調を崩したり、うつ状態の発症と異変が起きている状況に悩まされていかなくなることについてはならない。 ・ 新型コロナウイルスは、拡大しないが、その対策の影響により、いろいろなどころに負担を強いて、悪い状況が起きかねないと思う。 ・ 発熱外来について、自分で病院に行けない人は、どのような対応ができるのか不安だということでしたが、万が一という場合は、救急車を呼ぶという判断もある。そこまではいかない状況の場合はどうのように対応したらいのか、行政としてもどのようにするべきか考え情報共有したい。
17	施設維持	老人医療介護 福祉関係施設	<p>【職員のモチベーションの維持について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ グループホーム・和では、毎月1回全体会議を行っており、その中で、毎月標語を作って発表しようと思っている。 ・ 今回は、「イライラしないで笑顔いよう、今を笑って明日へつなぐ」 ・ 「人が悪いのではなく、コロナが悪いの人の責めないでください」この2つを標語に掲げて、職員の日々のイライラを少しでも軽減し、なごませ今月を乗り切ってもらおうと思う。 	<p>【見込内容】</p> <p>そのような遠方の家族もいる。そのような遠方の家族が帰ってきた場合は、2週間通所ができなくなる。家族も心配で来ているが、来ることにより、その先の2週間一人暮らしを続けなければならず、看護師等も会えない状況になってしまう。その状態が続いた場合、本人も家族も体調を崩したり、状態の悪化に気づかないことがある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療介護福祉の仕事をしている皆さん、施設を抱える皆さんなどは、日々緊張の中で仕事をしていると思うので、どこかで息抜きやリフレッシュをしないと、続かない状況であり、負担をかけていると感じている。

産業団体2

(農業者・漁業者)

2021.02.05 午後3時～午後4時30分
保健センター

No	項目	発言者	意見内容	意見に対する当日回答内容
1	経営維持	農業関係者	<p>【農家経営の現状について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、全国的な米の消費量が減っている。この影響により、米価低迷が予想されることを危惧している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「生産の目安」として国から各町に米の生産数量（面積）が示され、令和3年度については、当町の農業者の作付予定面積は生産の目安以内となっており、米価下落の要因となる過剰な作付にはならない見込み。 主食用米からのシフトとして、国では加工用米や飼料用米などの主食用米以外への支援策も示されており、当町においても加工用米への支援に取り組んでいる。 引き続き制度の動向を注視し、地域農業再生協議会において情報提供を続けていく。
2	経営維持	農業関係者	<p>【農業経営助成について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小豆がコロナの影響により、値下がりがしっている上、売れ行きも悪い。このことに対して種の購入や土壌改良剤などの助成を検討してもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 江差町産地生産力総合支援事業にて、種苗については、地域振興作物の拡大と地域ブランドの定着化を目的に、アスパラ・ブロッコリー・高設栽培イチゴの種苗購入費用の一部を補助している。 土壌改良剤については、作物を限定せず土壌改良剤の購入費用を補助しており、広く農業者から申請を受けている。
3	経営維持	農業関係者	<p>【農業経営について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1の米価低迷について、過剰作付けにならないから心配しないでくださいという回答だったが、個人が作付け面積を守っても、内地の方で作付面積を守らず、過剰に作付けし、販売することにより、レートが下がるといいうのが今までのパターンであり、江差町全体や北海道全体が作付け面積を守っても、内地の影響から、レートが下がると思う。 2、3日前の農業新聞でも、3,000円以上下がると書いていた。農業者にとって、3,000円は大きく、全体の1割5分くらい収入が下がる。 江差町の農家のほとんどが経営のメインが米なので、その減収分をほかの作物で補うのも難しい。 ほかのセーフティネットなどの保険もあるが、その内容も9割程度なので、今の段階から、農家のモチベーションが落ちてしまっている。 モチベーションも、他の作物で補うことができれば、少しはモチベーションを保てるが今回は、保つこと自体難しい状況になっている。 去年の販売額は、前年の販売額から見るとそんなに落ちてはいないが、米の消費動向は、1年遅れで出てくるので、今年は間違いなくレートが下がると思われる。 花き農家応援プロジェクトは、去年4月5月に価格が半値くらいまで落ちた時に対策をとってもらったが、去年1年間で花のトータル販売額を見ても3割以上落ちている。6月以降は、価格が高くはないが盛り返した状態が続いている。しかし、4月5月の価格が落ちた際に花農家のモチベーションが下がりがり、あきらめて、花の作付け自体減らしている状況となってしまうていた。 農家全体のモチベーションも同じような状況になっているので、起爆剤となる対策を実施してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 農家でモチベーションや作付け意欲が落ちていくことをどのように支えていけるか、後押しをできるを考えた方がいい。
4	経営維持	農業関係者	<p>【花農家の状況について】</p> <p>(町長質問①に対する回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> 春先は、去年と変わらない面積で作付けを予定しているが、それ以降は、傾向を見て部会の人や農協と話をしながら考えていく予定としているが、本当にわからない部分が多い。 	<p>【町長質問①】</p> <p>花農家に関して、令和3年も作付面積を減したり、抑えるという傾向は続きそうか。</p>

No	項目	発言者	意見内容	見聞内容	見聞内容	回答内容
12	経営維持	漁業関係者	【漁業の現状について】 ・ 漁業に関するも、農業と一緒にで価格の先が読めない。	【漁業の現状について】 ・ 漁業と一緒にで価格の先が読めない。	【漁業の現状について】 ・ 農業漁業共通しているが、良いものは、高く買ってもらえるところに供給するという考えが、収入につながると思う。 ・ 地産地消の考え方も、現在のコロナ禍の状況を考えると付加価値を付けても買ってもらえるところが厳しい状況である。 ・ 地域での消費方法、地域の人に喜んでもらえるような、環境づくりをしていかなければならないと考える。 ・ それによって、生産者の収入にもつながる環境をつくらなければならぬと思う。	・ 農業漁業共通しているが、良いものは、高く買ってもらえるところに供給するという考えが、収入につながると思う。 ・ 地産地消の考え方も、現在のコロナ禍の状況を考えると付加価値を付けても買ってもらえるところが厳しい状況である。 ・ 地域での消費方法、地域の人に喜んでもらえるような、環境づくりをしていかなければならないと考える。 ・ それによって、生産者の収入にもつながる環境をつくらなければならぬと思う。
13	経営維持	漁業関係者	【漁業者の現状について】 ・ 居酒屋などの店舗休業の影響を受け、価格が下落している状況は否めな いが、漁をしないで生活はできないので、漁に出るのは変わらない。	【漁業者の現状について】 ・ 居酒屋などの店舗休業の影響を受け、価格が下落している状況は否めな いが、漁をしないで生活はできないので、漁に出るのは変わらない。	・ その一つが、軽トラ市のような事業であると思うが、軽トラ市は、その物をそのまま売るという形であり、それだけではなく違う方策もないのか と思う。やはり海の物であると、調理等を加えたもので販売するというよ うな方法もあるがその環境をどのように整えられるのかという課題はあ る。	・ その一つが、軽トラ市のような事業であると思うが、軽トラ市は、その物をそのまま売るという形であり、それだけではなく違う方策もないのか と思う。やはり海の物であると、調理等を加えたもので販売するというよ うな方法もあるがその環境をどのように整えられるのかという課題はあ る。
14	経営維持	漁業関係者	【経営維持について】 ・ 漁で獲れたものは、町内流通が主となっているが、中には、付加価値を 付けて近くのレストランなどに卸している。 ・ コロナ禍で、観光客が減ってしまっている状況により、販売等がない状 況なので、いくらか漁をしても卸先がなく、先が読めず大変な状況になっ てくると思う。	【経営維持について】 ・ 漁で獲れたものは、町内流通が主となっているが、中には、付加価値を 付けて近くのレストランなどに卸している。 ・ コロナ禍で、観光客が減ってしまっている状況により、販売等がない状 況なので、いくらか漁をしても卸先がなく、先が読めず大変な状況になっ てくると思う。	・ 先行き不透明で、終わりが見えない中での戦いだということでもかなりの 負担があると思う。	・ 先行き不透明で、終わりが見えない中での戦いだということでもかなりの 負担があると思う。
15	経営維持	漁業関係者	【経営維持について】 ・ 今の漁は、ナマコとサクラマス程度になっている。 ・ 個人売りとして、売っている店も客相手の販売なので、客が入らないと 買ってもらえないため、今後、コロナ禍でどのようなものが、どれくらい 消費されるのか不安がある。 ・ 活神経締めなど宣伝してもらいながら行っているが、それについても消 費量が大きく影響し、値段の格差が大きくなってきている状況で、安定化とい うのは難しい。 ・ 2月からナマコの潜水漁も始まっており、檜山海参というブランド化を 進めた関係で値段もそんなに落ちていない状況ではあるが、ナマコも消費 量の関係で先行き不安な状況は変わらない。 ・ そのような中で、町内消費の事業を展開してもらえれば、輸送コスト等 を抑えながら販売できると考えている。 ・ 江差町内で、町内漁師が獲っている魚がどれだけ消費されているのか見 えない部分がある。	【経営維持について】 ・ 今の漁は、ナマコとサクラマス程度になっている。 ・ 個人売りとして、売っている店も客相手の販売なので、客が入らないと 買ってもらえないため、今後、コロナ禍でどのようなものが、どれくらい 消費されるのか不安がある。 ・ 活神経締めなど宣伝してもらいながら行っているが、それについても消 費量が大きく影響し、値段の格差が大きくなってきている状況で、安定化とい うのは難しい。 ・ 2月からナマコの潜水漁も始まっており、檜山海参というブランド化を 進めた関係で値段もそんなに落ちていない状況ではあるが、ナマコも消費 量の関係で先行き不安な状況は変わらない。 ・ そのような中で、町内消費の事業を展開してもらえれば、輸送コスト等 を抑えながら販売できると考えている。 ・ 江差町内で、町内漁師が獲っている魚がどれだけ消費されているのか見 えない部分がある。	・ 先行き不透明で、終わりが見えない中での戦いだということでもかなりの 負担があると思う。	・ 先行き不透明で、終わりが見えない中での戦いだということでもかなりの 負担があると思う。
16	経営維持	漁業関係者	【経営維持について】 ・ ナマコ漁は、2月1日から解禁になったが、おそらく14日までは、海 の状況により潜水漁ができない状況になる。 ・ また、タコは、多少の状況でも漁はできるので、今の値段を漁協に確認 したところ、380円程度まで落ちており、最近ない値段まで下落してい る。その状況の中、タコ漁に燃料消費して、30kgや40kgを獲ってきて も、燃料代と採算が取れない状況になっている。 ・ そのようなことを考えると、生産物を養定しながら獲ることやつくると いうのは難しいと思う。 ・ 漁師も、先が見えずモチベーションが下がる状況になっている。	【経営維持について】 ・ ナマコ漁は、2月1日から解禁になったが、おそらく14日までは、海 の状況により潜水漁ができない状況になる。 ・ また、タコは、多少の状況でも漁はできるので、今の値段を漁協に確認 したところ、380円程度まで落ちており、最近ない値段まで下落してい る。その状況の中、タコ漁に燃料消費して、30kgや40kgを獲ってきて も、燃料代と採算が取れない状況になっている。 ・ そのようなことを考えると、生産物を養定しながら獲ることやつくると いうのは難しいと思う。 ・ 漁師も、先が見えずモチベーションが下がる状況になっている。	・ 先行き不透明で、終わりが見えない中での戦いだということでもかなりの 負担があると思う。	・ 先行き不透明で、終わりが見えない中での戦いだということでもかなりの 負担があると思う。
17	経営維持	漁業関係者	【経営維持について】 (町長質問⑤)に対する回答) ・ 量の保証はできないが、価格は昨年より微増になっている。しかし、2 月1日～2月20日までの間で荷揚げしなければ、潜水部会のメンバーは その月給料がない状況となる。	【経営維持について】 (町長質問⑤)に対する回答) ・ 量の保証はできないが、価格は昨年より微増になっている。しかし、2 月1日～2月20日までの間で荷揚げしなければ、潜水部会のメンバーは その月給料がない状況となる。	【町長質問⑤】 ・ ナマコはあまり悪くない状況なのか。	【町長質問⑤】 ・ ナマコはあまり悪くない状況なのか。
18	経営維持	漁業関係者	【漁業経営支援について】 ・ コロナの影響で魚の値段が安くなるのは否めないと思うが、出漁は変わ らず出る。 ・ 燃料費について、変わらずかかるものなので心配がある。 ・ 燃料もコロナの影響で下がるということはないで、燃料費の支援をす ることにより、ある程度負担が軽減できる。	【漁業経営支援について】 ・ コロナの影響で魚の値段が安くなるのは否めないと思うが、出漁は変わ らず出る。 ・ 燃料費について、変わらずかかるものなので心配がある。 ・ 燃料もコロナの影響で下がるということはないで、燃料費の支援をす ることにより、ある程度負担が軽減できる。		

No	項目	発言者	意見内容	見聞内容	意見内容	回答内容
19	経営維持	漁業関係者	<p>【漁業経営支援について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 若い人のモチベーションが下がってしまおうと漁業全体が踏ん張ることができなくなる。 ・ 江差の町の漁師は、出稼ぎなどは行かず、漁業のみで生計を立ててきた人が多いが、今回のような状況が続くと海ではなく他に働く場を求めたい。現状でも漁師の高齢化により、明日にでもコロナの影響により漁業をやめようかと思っている人もいないとは限らない。 ・ 実際に江差の漁師もかなり減ってきており、五勝手の漁師の組合員も一番多い時は12～13人くらいいたが、現在6人の状況になっている。 ・ 漁業は、海に出漁するだけでなく、陸上の維持管理も必要であり、これ以上減ると漁業自体がままならない状況となるので、漁師が減るのは避けたい。 			
20	漁港管理	漁業関係者	<p>【漁港維持管理について】</p> <p>(町長質問⑥)に対する回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なるか使えることがあれば、考えていかなくてはならないと思う。例えば、船のついていない場所に畜養するなど考えられると思う。 ・ 去年は、港で鮭の海中飼育を実施し、今年は、それが終わった段階で鮭を刺し網で取ることも考えている。 	<p>【町長質問⑥】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 陸上維持管理の漁港の使い方について、農業の部分は基盤整備で集約することで進めている。例えば漁港の使い方にメリハリをつけて、有効活用するよう道筋は考えられないか。 ・ そのようなことが少しづつ軌道に乗ると役割を大きくして、漁港の有効活用ができるかもしれない。 		
21	漁港管理	漁業関係者	<p>【漁港維持管理について】</p> <p>(町長質問⑦)に対する回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漁港の使い方が悪いからどこかに集約するという形になるのか、使い方をもっとと良くしていく形のどちらかになると思うが、まだまだ、いろいろなことを考えていかなくてはならないと思う。 	<p>【町長質問⑦】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ その他に障壁はあるのか。例えば、自分たちの近い漁港でやっていきたという思いは強いのか。それとも漁港を集約して、有効活用に協力するという考えについて聞かせてもらいたい。 		
21	漁港管理	漁業関係者	<p>【漁港維持管理について】</p> <p>(町長質問⑦)に対する回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ この問題は、一番大きな問題だと思う。漁業者が減ってきている、後継者がいなくなっている中で、若い人が入ってこない状況なので、必然的に漁船の隻数が減って、使用量も減っていくのかという形になってくるのか、一つ一つの港に集約するのかが最大の形になってくると思う。これからは、どのようにしていくのかというのが生活水準の問題だと思わないかと思うが、この問題は、江差町だけではなく檜山全体や北海道全体の問題であると思う。 	<p>【町長質問⑦】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一次産業でも、しっかりと子供を育てて、将来農家、漁師ということでも生計が成り立つ生活水準にしない、この町の一次産業が及ぼすほかにへの良い循環や影響が小さくなり、町全体の縮小に大きく拍車をかけてしまうので、何とかそのことに手を打ちたいと考えている。 ・ そのためにどういう手立てを打てばいいのか、一緒に考えながら行動していかなければならない時期に来ている。 		

No	項目	発言者	意見内容	意見に対する当日回答内容
22	経営維持	漁業関係者	<p>【経営維持支援について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ニシンについて、懇話会に来る前に漁協で聞いたところ、ニシンは揚がっている。メスは、良いのだがオスは、良くないという話を聞いた。町の支援事業として運用しているが、地産地消の部分で、去年が3トンの水揚げがあったり、群衆があったりとやっとなしが見えてきたところではあるが、コロナの影響によりニシンの単価が下がってしまったのではないかと不安がある。 ニシンの地産地消をするのであれば、どのように手を加えどのような町内で消費してもらおうのか考えていかなくてはならない。漁業でも手を加える余裕がないので、町職員を一人派遣できないか産業振興課に相談したりしている。 資源をつくるのに、物を入れる方法もあるが、物を獲って漁場をつくるという方法もあるのではないか。 一番大事にしているのは浅海の動かない物の種をどのように増やし、維持できるかということ。資源を守るために獲って漁場をつくるということも考えてもらいたい。 	
23	経営維持	漁業関係者	<p>【経営維持支援について】 (町長質問⑧に対する回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> 例えば、せたなでは、使わなくなった港を仕切って餌をまき、畜養するなど行っている。 	<p>【町長質問⑧】</p> <ul style="list-style-type: none"> 例えば、ウニをストックする設備は、どのようなものがあるのか。
24	経営維持	漁業関係者	<p>【経営維持支援について】 (町長質問⑨に対する回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> ウニには、ウニに適した場所が必要なので、餌となる藻の生えるようなものが必要になってくる。 生け簀は駄目で、天然の場所での流れが良いところではなくは駄目だと思う。 	<p>【町長質問⑨】</p> <ul style="list-style-type: none"> 設備はわかったのですが、そのような場所はあるのか。
25	経営維持 漁港管理			<ul style="list-style-type: none"> 経営維持や資源を守るための漁業について意見をもらった。 やはり安い時に供給するよりも、価格が良い時に供給できる状況が皆さんにとっても良いと思う。 実施するためにはどのような課題があるのかということも踏まえ、次の一手を考えさせてもらいたい。

No	項目	発言者	意見	見	内容	見	対	する	当日	回答	内容
26	ふるさと納税返礼品						【町長からのお願い】 <ul style="list-style-type: none"> ・ その他町より、農業者、漁業者の皆さんにふるさと納税について協力をお願いしたい。 ・ 江差町は、頑張っても寄附額の増につなげられない状況であり、多くの物を全国の皆さんに選んでもらえるような売り出し方をしていきたいので、生産者の皆さんの協力が重要だと思っている。 ・ 令和2年度は、おそらく6千万円くらいであり、令和3年度は、目標額の1億円を目指したいと思っている。 ・ 以前は、漁業者の協力により天然のアワビを返礼品にしたが、漁のタイミングと合わなかったこともあったので、もう一度仕組みを考えながら、付加価値の高いもの、プレミアム感のあるものを提供できるように協力願いたい。 				
27	ふるさと納税返礼品	漁業関係者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 例えば神経締めしたヒラメなどどこまで手を加えたら、返礼品として使えるのかななどを整理して、示してもらった方が動きやすい。 								
28	ふるさと納税返礼品	漁業関係者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安定して、供給することができれば良いが、安定して供給できないような状況であれば難しい。 ・ 以前に考えたときは、できる範囲でできればよかったのだが、できる範囲を超えている状況だったので難しい状況になった。 								
29	ふるさと納税返礼品		<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回も同じで、それができない状況だった。 								
30	ふるさと納税返礼品	漁業関係者	<p>【ふるさと納税返礼品について】 (町長質問⑩に対する回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 海の時化などにより漁に出れなかったこと、時化が治まってきたらアワビが減ってきたという状況でできなかった。 								【町長質問⑩】 <ul style="list-style-type: none"> ・ できない原因は何だったのか。
31	ふるさと納税返礼品										<ul style="list-style-type: none"> ・ 無理をしてというわけではなく、令和3年は、できる範囲で良いので協力してほしいので相談させてもらいたい。 ・ 農業者の皆さんについても、協力できるところを相談させてもらいたい。
32	経営維持	農業関係者	<p>【経営維持について】 (町長質問⑪に対する回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新たな挑戦は、無人トラクターの整備を去年1台行った。無人といっても、人は乗っていないのは駄目なものではある。しかし、無人トラクターにしても、今行っている基盤整備事業が完了しなければ効力を発揮できない。 <p>(町長質問⑫に対する回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ すぐに100%使いこなせるものではないので、今から少しずつ練習し、徐々に慣れなくてはいけないので今から利用している。 								<p>【町長質問⑪】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業者で新たな挑戦として、実施していることはないか。 <p>【町長質問⑫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 無人トラクターについて、すでに活用しているのか。

No	項目	発言者	意見内容	意見に対する	当日回答	内容
33	経営維持	農業関係者	<p>【経営維持について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基盤整備事業の受益者負担について、過去の昭和50年代の受益者負担の残債を土地改良区に償還しているのだが、ほかの町に比べると高額で、他の町の人に「江差の受益者負担2万円を超えているというのほほんとか」と聞かれ、「3万円くらいだ」と話すとき驚かれ恥ずかしい思いをしていることから、今回の基盤整備事業の受益者負担については考えてもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基盤整備事業の受益者負担の負担率については、2～3か月のうちに皆さんに、示せるように進めている。 ・ 土地改良区の賦課金の助成も含めて、農業者への支援を検討していきたい。 		
34	経営維持	農業関係者	<p>【経営維持について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漁業者から話のあった、燃料代の関係なのだが、農業者にとつての燃料代は何になるのかと考えたときに、土地改良区の賦課金になると考えた。どうしても田んぼに水を張るなど必要なことなので、下げようがないものであり、その部分を助成してもらえれば助かる。 			
35	農業・漁業経営連携	漁業関係者	<p>【農業漁業連携について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 同じ一次産業ではあるが、はつきり漁師、農家と分かれている部分が多すぎることで、接点が少ない。接点を持つのが良かった。どこで接点を持つのか考えたら、ふるさと納税などでコラボができる体制づくりや、その他でも接点を作る役割を町などが行うことにより、接点が生まれ、漁業農業でどのような問題があるか、どのようなことを話し合えるか、どのよう地域産業を進められるのか、ということを話し合えるのではない。 			
36	ふるさと納税返礼品	漁業関係者	<ul style="list-style-type: none"> ・ みらい機構で、農産物と海産物をセットで販売しているが、あれはふるさと納税の返礼品ではないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農産物と海産物のセットは、ネット販売の品物なのだが、ふるさと納税の返礼品と同じものだと思う。 		
37	ふるさと納税返礼品	漁業関係者	<ul style="list-style-type: none"> ・ みらい機構で、1年を通して漁業、農業でとれるものを整理し、組み合わせを考えて販売してはどうかと話したことはあるが、なかなか前に進むような感じではなかった。 ・ その組み合わせを考えると、他の町に負けないものは持っていると思うが、PRの仕方があまり良くないのではないかと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ふるさと納税についても、これだけ用意しなければならぬということはなく、1つから販売でき融通は利くもの。 ・ みらい機構で販売しているものとふるさと納税の返礼品について連動していないことは申し訳ない。 ・ 今回の意見を踏まえ、皆さんに相談したいと思うので協力をお願いする。 ・ 一次産業について、しつかり役場としても経営維持できるような体制を整えたい。 ・ まだまだ、課題は多いが、町と漁業者、農業者の皆さんも一緒に頑張って行動する覚悟を持たなければならぬと考えている。 		
38	ふるさと納税返礼品	漁業関係者	<ul style="list-style-type: none"> ・ サクラマスにしても、一匹を品物とするとさばけない人もいるので、少し手を加えることにより、買ってもらえるものになると思う。 			
39	経営維持	漁業関係者	<ul style="list-style-type: none"> ・ これからの担い手のことも考えて磯廻りを、農業の基盤整備と同じように整備していかなくてはならないので、見直しをしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 磯廻りも大事だと思うので、資源管理、持続可能な漁のあり方なども含めて、皆さんと考えていきたい。 		

地域団体及び教育団体

2021.02.05 午後6時～午後7時30分
保健センター

(江差町町内会連合会・江差町老人クラブ連合会・各小中学校PTA会長・江差幼稚園)

No	項目	発言者	意見内容	見込内容	回答内容
1	感染予防対策	地域団体関係者	<p>【コロナウイルス感染症対策事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業一覧「No.34 インフルエンザ予防接種」について、道立江差病院は11月1日から接種開始で11月中旬に他の健診と一緒に当日申込したが割当ワクチン品切れ終了とのこと、今後の新型コロナウイルスの予防接種について確認したい。 	<ul style="list-style-type: none"> 国は新型コロナウイルスワクチンは十分な供給量を確保することのこと。 ワクチンの供給は薬事承認が済みしだい、順次供給される。 現在のスケジュールは、65才以上の高齢者の接種は4月1日以降を予定している。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎日のように出入りし、長期間滞在する施設である小中学校は、換気対策として網戸の設置をおこなった。 集会施設は、すべての窓に網戸を設置する考えはないが、不足する箇所があれば、予算の範囲内で設置を検討する。
2	感染予防対策	地域団体関係者	<p>【集会施設の整備について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各町内会・自治会の集会施設の換気対策（網戸、換気扇等）は十分なのか確認したい。 		
3	学校感染予防対策	教育団体関係者	<p>【学校行事について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 今後の運動会、学習発表会などの通常授業以外の行い方や実施時期などはどう考えているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 昨年来、小中学校では新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～等に基づき、各種対応を行っている。 新型コロナウイルス感染症の拡大により令和元年度から令和2年度にかけて実施した臨時休業の影響に対し、登校日の設定や分散登校の実施、時間割編成の工夫、長期休業期間の短縮に加え、学校行事の重点化などを通じて、学びの保障に取り組んでいる。 現段階で次年度の学校行事に関し、答えられる状況にはないが、地域における感染状況等を踏まえ、感染症予防対策の徹底の下で、学校行事のあり方を含め学びの保障に努めていく。 	

No	項目	発言者	意見内容	見込内容	対する内容	回答内容
4	感染予防対策	地域団体関係者	【感染予防支援について】 ・ 事業No.34のインフルエンザ予防接種支援の12,275千円とあるが、これは6.5歳以上だけか。 【ワクチン接種について】 ・ 新型コロナウイルスのワクチンについても6.5歳以上と1.5歳以下が対象となるのか。	【感染予防対策について】 ・ 水堀町の集会施設について、水堀町の集会施設なのだが、網戸等が不十分な状況である。利用頻度が多い集会所に、網戸等の整備をお願いしたい。	・ 支援対象者は、6.5歳以上と中学生以下の助成を行ったが、ワクチンの供給量が決まっていることから、対象者のすべてが受けている状況ではない。 ・ 基本的には、全町民が対象となるが、2回接種をしないで済まないため、時間がかかるので、重症化しやすい人から順番に接種をする。 ・ 6.5歳以上から接種をして、順次範囲を広げ、最終的には全町民が接種となる予定。 ・ 町有集会施設の換気対策で、この機に網戸等の整備をしてほしいというところが、町の全体予算もあることから、他の事業との兼ね合いや優先順位を考え対応する。	
5	感染予防対策	地域団体関係者	【町内会活動について】 ・ 水堀町内会は、昨年事業がほとんどできなかつたことにより、予算が多く残り、その予算を利用して、今年1月に30枚入りのマスクを170箱くらい購入し、2月初めに町内会会員に配布した。町としても、感染予防対策として、マスク配布等を考えてもらいたい。	【町内会活動について】 ・ 町内会活動が、昨年からほとんどできていない状況で、役員も開催できていることから、本来役員会で決める内容も、決めることができず状況にあり、行事もできない状況にあった。 ・ 今年の総会も書面総会で対応したが、今年の事業も開催できないのではないかという状況にある。 ・ そのような状況で、町内会費を徴収となると、マスクやゴミ袋を配布して会員に還元する活動しかできないのではないかと思っている。 ・ 町内会で例年行っている活動の旅行会やレクリエーションができない状況で、会費を集めるのかどうか迷っている状況にある。	・ 町内会の果たす役割は、とても大きく、見守りや町内美化活動等いろいろなところで協力をもっているが、その活動自体ができない状況であり、町内会員自体もプラスになる活動が見えない状況にあると思う。 ・ そのような状況をどここの町内会も抱えている。町内会活動の維持や、住民に必要とされる物にしないといけないので、町としてどのような方針があるのか考えさせていただきたい。	
6	感染予防対策	地域団体関係者	【町内会活動について】 ・ 町内会活動が、昨年からほとんどできていない状況で、役員も開催できていることから、本来役員会で決める内容も、決めることができず状況にあり、行事もできない状況にあった。 ・ 今年の総会も書面総会で対応したが、今年の事業も開催できないのではないかという状況にある。 ・ そのような状況で、町内会費を徴収となると、マスクやゴミ袋を配布して会員に還元する活動しかできないのではないかと思っている。 ・ 町内会で例年行っている活動の旅行会やレクリエーションができない状況で、会費を集めるのかどうか迷っている状況にある。	・ 町内会の果たす役割は、とても大きく、見守りや町内美化活動等いろいろなところで協力をもっているが、その活動自体ができない状況であり、町内会員自体もプラスになる活動が見えない状況にあると思う。 ・ そのような状況をどここの町内会も抱えている。町内会活動の維持や、住民に必要とされる物にしないといけないので、町としてどのような方針があるのか考えさせていただきたい。	・ 町内会の果たす役割は、とても大きく、見守りや町内美化活動等いろいろなところで協力をもっているが、その活動自体ができない状況であり、町内会員自体もプラスになる活動が見えない状況にあると思う。 ・ そのような状況をどここの町内会も抱えている。町内会活動の維持や、住民に必要とされる物にしないといけないので、町としてどのような方針があるのか考えさせていただきたい。	
7	感染予防対策	地域団体関係者	【町内会活動について】 ・ 町内会活動が、昨年からほとんどできていない状況で、役員も開催できていることから、本来役員会で決める内容も、決めることができず状況にあり、行事もできない状況にあった。 ・ 今年の総会も書面総会で対応したが、今年の事業も開催できないのではないかという状況にある。 ・ そのような状況で、町内会費を徴収となると、マスクやゴミ袋を配布して会員に還元する活動しかできないのではないかと思っている。 ・ 町内会で例年行っている活動の旅行会やレクリエーションができない状況で、会費を集めるのかどうか迷っている状況にある。	・ 町内会の果たす役割は、とても大きく、見守りや町内美化活動等いろいろなところで協力をもっているが、その活動自体ができない状況であり、町内会員自体もプラスになる活動が見えない状況にあると思う。 ・ そのような状況をどここの町内会も抱えている。町内会活動の維持や、住民に必要とされる物にしないといけないので、町としてどのような方針があるのか考えさせていただきたい。	・ 町内会の果たす役割は、とても大きく、見守りや町内美化活動等いろいろなところで協力をもっているが、その活動自体ができない状況であり、町内会員自体もプラスになる活動が見えない状況にあると思う。 ・ そのような状況をどここの町内会も抱えている。町内会活動の維持や、住民に必要とされる物にしないといけないので、町としてどのような方針があるのか考えさせていただきたい。	
8	感染予防対策	地域団体関係者	【町内会活動について】 ・ 町内会活動が、昨年からほとんどできていない状況で、役員も開催できていることから、本来役員会で決める内容も、決めることができず状況にあり、行事もできない状況にあった。 ・ 今年の総会も書面総会で対応したが、今年の事業も開催できないのではないかという状況にある。 ・ そのような状況で、町内会費を徴収となると、マスクやゴミ袋を配布して会員に還元する活動しかできないのではないかと思っている。 ・ 町内会で例年行っている活動の旅行会やレクリエーションができない状況で、会費を集めるのかどうか迷っている状況にある。	・ 町内会の果たす役割は、とても大きく、見守りや町内美化活動等いろいろなところで協力をもっているが、その活動自体ができない状況であり、町内会員自体もプラスになる活動が見えない状況にあると思う。 ・ そのような状況をどここの町内会も抱えている。町内会活動の維持や、住民に必要とされる物にしないといけないので、町としてどのような方針があるのか考えさせていただきたい。	・ 町内会の果たす役割は、とても大きく、見守りや町内美化活動等いろいろなところで協力をもっているが、その活動自体ができない状況であり、町内会員自体もプラスになる活動が見えない状況にあると思う。 ・ そのような状況をどここの町内会も抱えている。町内会活動の維持や、住民に必要とされる物にしないといけないので、町としてどのような方針があるのか考えさせていただきたい。	
9	感染予防対策	地域団体関係者	【町内会活動について】 ・ 町内会の総会などでも、集まることのできないので、書面ですべてを対応している。 ・ その他、町内会の高齢者に対しては、雪かきの際などに安否確認を行っている。 ・ 昨年函館バスから町内会にマスクの寄附をもらい、そのマスクを町内会員に全戸配布した。今年に入ってから、1袋7枚程度のマスクを議案配布の際に全戸配布した。	・ 町内会の果たす役割は、とても大きく、見守りや町内美化活動等いろいろなところで協力をもっているが、その活動自体ができない状況であり、町内会員自体もプラスになる活動が見えない状況にあると思う。 ・ そのような状況をどここの町内会も抱えている。町内会活動の維持や、住民に必要とされる物にしないといけないので、町としてどのような方針があるのか考えさせていただきたい。	・ 町内会の果たす役割は、とても大きく、見守りや町内美化活動等いろいろなところで協力をもっているが、その活動自体ができない状況であり、町内会員自体もプラスになる活動が見えない状況にあると思う。 ・ そのような状況をどここの町内会も抱えている。町内会活動の維持や、住民に必要とされる物にしないといけないので、町としてどのような方針があるのか考えさせていただきたい。	
10	情報周知	地域団体関係者	【情報周知事業について】 ・ LINEを使った情報周知は、すぐに情報を得られるので良い周知方法だと思う。	・ 町内会の果たす役割は、とても大きく、見守りや町内美化活動等いろいろなところで協力をもっているが、その活動自体ができない状況であり、町内会員自体もプラスになる活動が見えない状況にあると思う。 ・ そのような状況をどここの町内会も抱えている。町内会活動の維持や、住民に必要とされる物にしないといけないので、町としてどのような方針があるのか考えさせていただきたい。	・ LINEは、町民でもまだ使いこなせない人もいるので、現在スマホ教室という事業を実施している。令和3年度は、町内会に出席しての事業展開を考えているので、希望がある町内会には申し込みたい、直接会わなくても、連絡を取り合う等、もっと密な関係を作るきっかけづくりをできたらと考えている。	
11	町民支援	地域団体関係者	【町民支援について】 ・ 固定資産などの税金についてこれから減税すると思うがお願いする。	・ 町民支援について、町民もまだ使いこなせない人もいるので、現在スマホ教室という事業を実施している。令和3年度は、町内会に出席しての事業展開を考えているので、希望がある町内会には申し込みたい、直接会わなくても、連絡を取り合う等、もっと密な関係を作るきっかけづくりをできたらと考えている。	・ 町民支援について、町民もまだ使いこなせない人もいるので、現在スマホ教室という事業を実施している。令和3年度は、町内会に出席しての事業展開を考えているので、希望がある町内会には申し込みたい、直接会わなくても、連絡を取り合う等、もっと密な関係を作るきっかけづくりをできたらと考えている。	

No	項目	発言者	意見内容	見込	内容	見込	回答内容
12	洋上風力	地域団体関係者	<p>【洋上風力について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 洋上風力について、乙部町は推進しないようだが、江差町はこのまま推進の立場なのか。 推進するのであれば、騒音や振動の情報等を広報等を活用して詳しく周知してもらいたい。 				<ul style="list-style-type: none"> 洋上風力について、江差町の基本的な考え方は、推進の立場で進める。 その理由は、自然エネルギーへ転換していく社会を作っていくため、江差町が協力できることは、協力していきたいと考えている。 私自身は、原発をなくす社会を作っていくべきだと思っている。影響どころなし、洋上風力がどのような影響があるのか、良い影響や悪い影響どちらもあることから、悪い影響をどのように最小限に抑えるのか。江差町の皆さんが「これならしかたない」「これならいいだろう」と思えるように、しっかりと皆さんに示し、それが皆さんにとってプラスになるように考えていく。 例えば悪影響の部分では、景観について、人体に悪い影響はないのか、海の中に影響はないのか等、事業者や国と議論を重ね考えていく。 洋上風力は、しっかりと情報提供して、皆さんに判断してもらい納得できるような形をどのように作るべきかとこのことを考えていく。 近いうちに広報紙にて、洋上風力の事業がどのようなものなのか、現在檜山はどのような状況にあるのか、そしてどのような方向で進み、どのような手続きがあるのか、しっかりと説明できる特集を掲載する。

No	項目	発言者	意見	内容	見	対	答	内容
13	情報周知	地域団体関係者	【情報周知について】 町内消費について、江差町は、1人5,000円の商品券を配布したが、近隣町村は、もっと多く支援を受けている。そのことに対し、町民から不満の声が多くある。江差町は、他町村とは違い商店があり成り立っている町として商店への支援も必要であり、格差が生じていることを周知した方が良いのではないか。					<ul style="list-style-type: none"> 商品券について、皆さんに配布し、どのような効果を求めるのか考える と、江差町としては、事業者のコロナ対策を重点的に事業展開した。 しかし、住民からは、「隣の町はこんなにもらっているのに江差町はどうして少ないのか」という意見はある。 町としての考え方は、生活支援及び消費喚起対策として、生活支援という面では、住民の支えになるが、今のよう不安を抱えた状況で商品券を配布した場合、普段現金で払っているものを商品券で支払い、その浮いた分は、心理的に貯蓄しておくのではないか。 そうすると消費喚起にはつながらない。特に現在までの商品券の使い方は、大型店舗に偏っている状況であり、生活支援の面では、良いが、皆さんに広くと考えた場合は、難しい部分がある。 消費喚起の効果は、支出をしない、抑えようという考えが強い時期であることから、商品券を配布しても、普段と違う使用方はされない。 また、隣の町のように配布したとして、江差町では、隣の町よりも多い予算を組む必要があること、その効果は反映できるのかなど、事業内容の効果を見極めたい考えもある。 江差町は、効果のある使われ方、必要な人に届くような支援策を考えて実施している状況にある。
14	感染予防対策	地域団体関係者	【老人クラブ活動について】 町内の老人クラブ連合会の加盟団体は24団体あるが、各団体がどのよう活動しているかは把握できていない。 老人クラブ連合会は、総会などの活動はできず、書面会議での活動しかできていない状況にある。 水堀の老人クラブは、花壇の整備だけではできなかった。 総会も、書面開催となった。 総会を書面開催したが、その他の活動は何もできなかったことにより、老人クラブは、活動を何もしなくてもやっつけている団体ではないかというイメージを会員に持たれるのではないかと心配している。 令和3年度の水堀の老人クラブの会費は、令和2年の繰越金を利用し、令和3年度は徴収しないことを決めた。					
15	団体運営維持	地域団体関係者	【老人クラブ運営助成について】 町の老人クラブへの助成は、今までどおり対応してほしい。					<ul style="list-style-type: none"> 老人クラブ連合会への支援助成は、これまでどおり考えている。

No	項目	発言者	意見内容	意見に対する内容	回答内容
16	事業配分	地域団体関係者	<p>【コロナ対策事業費について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ対策事業で、町持ち出しの5千万円はどの事業で使用したのか確認したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5千万円の町の持ち出し分は、どの事業ということは言えないが事業No.41の新生活様式対応支援助成の1億円は、当初5千万円だったが2度補正を行い、計5千万円を追加している。大きなところでは、この事業となる。 ・ 他にもいろいろな事業に町単独費は使われているので、この事業のために5千万円を使用したということは言えない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 話の中で、マスクをあまりしない人がいるということが気になったのだ ・ 家の中で、常にマスクをすることは、現実的ではないので仕方がない。外出時は、マスクをするように声がけをしてみたい、このことに対して、広報等紙媒体での周知が一番良いのではないかと思う。
17	感染予防対策	地域団体関係者	<p>【老人クラブ活動について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 豊川町の老人クラブについても、去年1年間活動ができなかった。 ・ 4か月に1度各会員の誕生会を行っていたが、それもできなかつたが、その誕生会対象者に紅白饅頭を渡す決まりがあることから、対象者各家庭を1軒1軒訪問し渡した。 ・ それに合わせ、訪問した際に声がけの実施を行った。 ・ 今年は雪が多いことから、雪かきの際に話をすることで心がけてきたが、他の町内会や老人クラブの情報がないので、それらの情報が得られるような体制づくりが必要だと感じた。 ・ その他、家の中にいて外から来た人がいた場合、マスクはしない人が多い。 ・ 家の中で過ごしている状況でマスクをしないというのは仕方がないが、来客があった場合もマスクをしないで対応しているということであって、外出時は、きちんとマスクをするように伝えている。 		
18	感染予防対策	地域団体関係者	<p>【情報周知について】 (町長質問①に対する回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ チラシの方が目につきやすいのではないか。 		<p>【町長質問①】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス情報について、広報紙面で周知すると、チラシ等で周知するのはどちらが見てもらえるか。
19	感染予防対策	地域団体関係者	<p>【情報周知について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ マスクは、柏団地町内会では、町内会会報などで外出時はマスクをつけるように周知している。 		
20	感染予防対策	地域団体関係者	<p>【感染予防対策について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自家用車等で、外に出る人で車内でのマスクの着用状況はどうなのか気になる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 車でどこかに行くという状況なので、車内での着用はわからないが、買い物に車から出る場合は、着用してもらおうのが良いのではないかと思う。

No	項目	発言者	意見	内容	見込	対する	回答内容
21	感染予防対策 学校行事	教育団体関係者	<p>【感染予防対策した上での学校行事について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 通常事業は、知恵を出し合ってコロナ対策の徹底を図り、なんとか授業を実施してきた。 ・ しかし、学校行事で大きな運動会と学習発表会は、令和3年ほどのようにするのは、先生たちと協議している状況である。 ・ 昨年は、運動会は外で行い、開催時間を通常の1日開催から午前中開催に短縮し、弁当も飛沫等の観点から「なし」として開催できた。 ・ 学習発表会は、現状、狭い体育館に、児童、保護者が集まり演台で歌ったり、踊ったりすることから密を避けられない判断し、開催できなかつた。 ・ それを踏まえて、保護者の意見を聞くこと、子供たちの中でも運動が得意な子、文化芸術系の得意な子がいるので運動会だけ実施し、学習発表会を開催しないのは、運動の得意な子は見せ場があるが、文化芸術系の得意な子は見せ場がない状況になってしまう。 ・ 運動会は、去年の経験を活かすことにより、令和3年も開催可能と考えるが、学習発表会は、小学校の体育館では、親と子供を集めての開催は難しいと考える。 ・ そこで学習発表会の開催の提案として、文化会館を活用し、教育委員会等協議を行い、9月10月11月くらいにコロナ対策を徹底したうえで、各学校ローテーションを組んで学校ごとに午前中開催にてできないか。 ・ その部分を早め決めてもらい、今年も学習発表会ができたかったというところは防ぎたいので、保護者を含めて学校と教育委員会で協議したいと思う。 	<p>【学習発表会について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 江差小学校は、児童生徒1年生から6年生まで約120人いる。それに親や祖父母が200人くらいで、江差小学校の体育館ではすごい密な状況に見える。 ・ そのような中で、歌や劇はマスクをせずに行うので、小学校の狭い演台の中では、子供たちも距離を取れず、現状では実施できない。 ・ どうしても各学校にて開催となる場合は、学年ごとに日時をずらして開催という方法もあるが、全学年での合唱等もあるもので、全学年にて一斉開催した方が良い。 	<p>【町長質問②】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 江差小学校の学習発表会は、児童生徒、親等を含めておおよそ何人集まるのか。 	<p>意見に込める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 運動会は規模縮小で開催できしたが、文化芸術系の見せ場となる学習発表会ができていなかったことについて、文化会館での開催はできないかという提案に向けて考えていきたい。 	
22	感染予防対策 学校行事	教育団体関係者	<p>【町長質問②】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育委員会も含め、どのような形で開催できるか考えていきたい。 ・ 町としても、去年できなかったから中止にするというのは避けるべきで、コロナ禍で、どのようにしたらできるのかを考えている。 	<p>【町長質問②】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育委員会も含め、どのような形で開催できるか考えていきたい。 ・ 町としても、去年できなかったから中止にするというのは避けるべきで、コロナ禍で、どのようにしたらできるのかを考えている。 	<p>【町長質問②】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 江差小学校の学習発表会は、児童生徒、親等を含めておおよそ何人集まるのか。 	<p>意見に込める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 運動会は規模縮小で開催できしたが、文化芸術系の見せ場となる学習発表会ができていなかったことについて、文化会館での開催はできないかという提案に向けて考えていきたい。 	

No	項目	発言者	意見内容	見込内容	回答内容
23	感染予防対策 学校行事	教育団体関係者	<p>【感染予防対策した上での学校行事について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 江差北小中学校も、子供たちの一大行事は、運動会と学習発表会で、去年は延期中止となり、子供たちは行事がないという状況だった。 ・ 事前意見の「運動会、学習発表会などの実施方法、時期はどう考えているのか」に対し、現段階で次年度の学校行事について、回答できている状況にないとの回答だが、学校は、来年度の運動会の準備、協議が必要な時期になっっている。 ・ 教育委員会からも、去年並みの運動会だと開催可能、もしくはもう少し協議させてくれという情報を示してもらわないと準備が間に合わなくなってしまう。 ・ 学校は、現在運動会の協議を進めており、複数の開催方法を協議している。また、北小中学校は、コミュニケーションなので、地域の人を呼んで開催する形で去年も進めていたができなかった。 <p>先生たちや保護者が運動会の進め方について協議する時間が無くなるため、できる限り早く教育委員会の考えを示してもらいたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運動会の開催が迫っている中で、教育委員会の方針を示してほしいというところで、早いうちに方針を学校等にも示していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運動会の方針を示してほしいというところで、早いうちに方針を学校等にも示していきたい。
24	感染予防対策 子供ストレス 対応	教育団体関係者	<p>【子供ストレス対応について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 南が丘小学校も、発表会は開催できなかったが、運動会は、規模縮小で開催でき、6年生の修学旅行と5年生の宿泊研修も、状況を見ながら開催できた。 ・ コロナ禍での、子供たちのストレスの発散という面で南が丘小学校の敷地内にアスレチック型の遊具が設置されているが、老朽化が進んでいるので、可能な範囲で修繕等をしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供たちのストレス解消について、学校にある遊具の改修をしてほしいというところですが、町の課題の一つとしても、子供の遊び場などについて、子育て世代からの要望が強くある。 ・ 町としては、その要望を踏まえて方針を固めて、その方針に基づき整備を進めていきたいと考えている。 ・ 基本的には、各学校にある遊具を活かし、改修する考えであるが、いつ実施するかは少し議論等をしななければならない。 ・ 順次改修整備を進める考えでいるのでご理解願う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供たちのストレス解消について、学校にある遊具の改修をしてほしいというところですが、町の課題の一つとしても、子供の遊び場などについて、子育て世代からの要望が強くある。 ・ 町としては、その要望を踏まえて方針を固めて、その方針に基づき整備を進めていきたいと考えている。 ・ 基本的には、各学校にある遊具を活かし、改修する考えであるが、いつ実施するかは少し議論等をしななければならない。 ・ 順次改修整備を進める考えでいるのでご理解願う。

No	項目	発言者	意見内容	見込	回答内容
25	感染予防対策 学校行事	教育団体関係者	<p>【幼稚園内の感染対策について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 江差幼稚園内は、コロナ禍ではあるが、マスクを付けずに過ごしている。その理由は、学校に上がる前の子供たちなので、マスクをしてきても、自己管理ができず、その辺に置いてそこから感染リスクも大きいと考え、園内ではマスクの着用をせず、手洗いとうがい、消毒を徹底することと重点を置いて指導し、対策を取っている。 エアコン設置について、窓を開けての換気が一番良いと考え、窓を開けての換気を実施している。エアコンを設置したことによりすぐに部屋が温まるので助かっている。 幼稚園も行事については苦労している。運動会は開催できなかつたが、子供たちは経験を通して成長していくと考え、運動会に代わる行事としてオンラインピックごっこという行事を外で2日間に分けて開催した。 発表会は、例年文化会館で開催していることから、コロナ対策として、歌と合奏は行わず劇と踊りのみの発表とし、各家庭の来場者は2名までとし、保護者の席は、席取りの際に密になることから幼稚園で席を決めて密を避ける対策を実施して開催した。しかし、歌と合奏を楽しみにしている保護者がいること、子供たちも一生懸命練習してきたことから、幼稚園にて3回公演で子供の年齢別の親に分け3日間で実施した。 町長も話していたが、コロナ禍でも中止にせず、それに代わる行事を経験させられるかということが大事だと思う。 子供たちの生活の中で心配は、ゲームやYouTubeの時間が増えている気がする。外で遊べる設備や場所の提供を考えてもらいたい。 		<ul style="list-style-type: none"> 外で遊べる環境を整えてほしいという要望でしたが、江差町は、特に冬場に遊びの遊び遊べるような環境が少ない。 江差の冬場は、外で遊ぶのが子供たちにとっても酷な状況があると思うので、そのような場をどのように整えるのか。 室内でも遊べるような拠点を作るべきと考え、かもめ島周辺に作りたいたと計画を進めている。 すぐに実現はできないが、それを大きな政策課題の一つとして取り組んで行きたいと考えられているので、少し時間をいただきたい。
26	情報周知・発信強化	地域団体関係者	<p>【情報周知・発信強化について】</p> <ul style="list-style-type: none"> LINE情報発信の登録人数について、904人となっているが、この人数はすべて江差町民なのか。 		<ul style="list-style-type: none"> 人数は、江差町民だけではない。集計の日付で少し誤差はあるが、全体で899人、その内江差町民は、628人、割合にすると約70%で、江差町外の人が151人で約16%となっている。それ以外は不明となっている。
27	流出人口	地域団体関係者	<p>【江差町の流出人口について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 道新で道南管内の人口の推移について、江差町の2019年が138人、2020年が89人という人口の流出の記事が載っていた。19年と20年の差が大きいのはなぜか、20年の流出世代の詳細をわかる範囲で教えてもらいたい。 		<ul style="list-style-type: none"> 詳細の分析はできていない。感覚としては、若い世代の流出が多いと感じる。それは、高校を卒業したら流出する割合が多いと感じるので、それをいかに食い止めるか、地域に残ってもらうための施策を整えるのか考えていかなくてはならない。また、そのための施策をもっと実施しなくてはならないと思う。 一番現実味のある提案なので、町としても検討したい。
28	冬の遊び場	教育団体関係者	<p>【子供のストレス軽減について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 冬の遊び場について、江差町には運動公園があること、子供たちから安全に冬遊びする場がないという話を聞くことから、運動公園内に除雪した雪を集めて雪山を作って、ソリ遊びなどできる場所を作ってはどうか。 		

No	項目	発言者	意見	内容	見	対	する	当日	回答	内容
29	洋上風力	地域団体関係者	<p>【洋上風力について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 洋上風力について、実際には何基くらい設置し、陸からどのくらいの距離に設置するのか。 景観はどのようになるのか気になるので、今後町民との懇談会等も計画してほしい。 							<ul style="list-style-type: none"> 設置エリアは、上ノ国町・江差町・乙部町・熊石区・せたな町の沿岸に設置エリアを定めて、そこに何基設置するかを各事業者が計画を立て、国がその計画をみて、事業者の選別を行う。 現在一番計画が進んでいるのが、電源開発という事業所で、その事業所の計画は、陸から2から3kmに設置するという計画となっている。 町としても詳細情報を整理し、悪影響をどのように抑えるのかなどを踏まえ、判断する。必要があれば、住民説明会の開催も考えていく。

一般社団法人北海道江差観光みらい機構
令和元年度事業実績及び決算状況

1 事業実績

1) 情報政策

江差町における観光情報等について、インターネットを活用した発信、および、観光誘客に係る旅行業者等の事業者との連携に関して、以下の事業概要を実施した。

【インターネット等を活用した情報発信】

- ・ 江差町観光ポータルサイトの管理業務（更新393件、ページビュー316,909件）
- ・ 町内事業者のホームページ制作及び運営操作指導（ハートランドフェリー、函館バス等⇒生活情報の連携）
- ・ イベント及び地元の食、商品等に関する情報発信（年間180件⇒各種NEWS）
- ・ 観光に係る、写真、映像等の資料収集・制作及び活用（フォトギャラリー）
- ・ 姥神大神宮渡御祭の山車ロケーションマップを運営（ページビュー6,445件）
- ・ グーグルストリートビューに町内施設を登録（25件）
- ・ 新型コロナウイルス対策の一環として、江差スマイル応援サイトでテイクアウト等情報発信

【事業者との連携】

- ・ 観光誘客に係る旅行業者へのPR業務（企業訪問PRに参画）
- ・ 台北国際旅展に参加し台湾の旅行会社へ江差町観光をPR
- ・ 町内業者及び旅行業者との連携によるクーポン券関連業務

2) 観光客受入

観光案内の充実化、体験型観光のメニュー化促進等の観光客受入体制を整備し、来訪者及びリピーターの増加に努めることに関して、以下の事業概要を実施した。

【受入体制の充実】

- ・ 日本政府観光局（JNTO）の外国人観光案内所カテゴリー1に認定
- ・ 江差追分全国大会開催時におけるイベント民泊関連業務の受託（利用者数60名 延べ泊数149泊）
- ・ リノベーションを実施した施設の利用促進と新規リノベーション事業の検討

【体験観光メニューの充実】

- ・ 町事業等と連動した体験イベント（大型ニシンのぼり掲揚、ニシンロケット作り他）
- ・ 地元の食を使った体験メニューの検討（こうれんザンギづくり、そば打ち）
- ・ かもめ島周辺を活用した体験事業の構築（カニ釣り）

3) ぷらっと江差の経営

町のアンテナショップである「ぷらっと江差」の経営安定化を図ると共に、地元商品等のPR・ブランド化、販路拡大を推進することに関して、以下の事業概要を実施した。

【販売環境の向上】

- ・キャッシュレス（交通系ICカード、クレジットカード払い等）への対応
- ・販売アドバイザー招聘による商品陳列等の改善（陳列方法）

【経営安定化策】

- ・季節に応じた企画販売の実施
- ・新規仕入先開拓等による販売商品の充実（ニンシまん、ミニこうれん）
- ・地元食材を使った飲食メニューの提供（ニンシ甘露煮のニンシカレー提供）

4) その他の活動

- ・日本遺産関連事業の受託（PR事業、体験コンテンツ構築）
- ・国の日本版DMO候補法人への登録
- ・第3種旅行業登録
- ・タイ大学スタディートリップ等各種ツアー受入

2 決算状況

貸借対照表

令和2年3月31日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
	円		円
【流動資産】	【 9,719,662】	【流動負債】	【 5,485,605】
現金及び預金	8,966,154	買掛金	516,254
売掛金	83,833	未払金	2,350,806
商品	667,675	預り金	518,605
他店商品券	2,000	納税充当金	2,090,700
【固定資産】	【 1,910,284】	受託販売	9,240
(有形固定資産)	(1,910,284)		
器具備品	1,910,284	負債の部合計	5,485,605
		純資産の部	
		【株主資本】	【 6,144,341】
		(利益剰余金)	(6,144,341)
		繰越利益剰余金	6,144,341
		純資産の部合計	6,144,341
資産の部合計	11,629,946	負債及び純資産の部合計	11,629,946

損 益 計 算 書

自平成31年4月1日
至令和2年3月31日

科 目	金 額	円
【純 売 上 高】		
売 上 高	27,808,325	
委 託 手 数 料	2,540,140	
委 託 事 業	8,226,760	
通 販 手 数 料	3,362	38,578,587
【売 上 原 価】		
期 首 棚 卸 高	828,577	
仕 入 高	22,291,778	
合 計	(23,120,355)	
期 末 棚 卸 高	667,675	22,452,680
売 上 総 利 益		(16,125,907)
【販 売 費 及 び 一 般 管 理 費】		
給 料 手 当	24,059,612	
法 定 福 利 費	3,263,435	
福 利 厚 生 費	503,289	
広 告 宣 伝 費	42,695	
荷 造 運 賃	495,194	
旅 費 交 通 費	1,010,990	
交 際 接 待 費	120,635	
通 信 費	195,917	
消 耗 品 費	1,766,964	
事 務 用 品 費	26,134	
水 道 光 熱 費	1,161,841	
保 険 料	261,570	
租 税 公 課	49,180	
賃 借 料	1,200,000	
車 輦 経 費	182,383	
支 払 手 数 料	443,810	
諸 会 費	1,461,500	
リ ー ス 料	1,473,085	
販 売 促 進 費	95,549	
ポ イ ン ト 購 入 費	45,000	
寄 付 金	3,000	
イ ベ ン ト 事 業 費	432	
研 究 開 発 費	12,492	
会 議 費	5,090	
教 育 研 究 費	123,000	
業 務 委 託 費	2,322,909	
減 価 償 却 費	2,960,727	
雑 費	123,727	43,410,160
営 業 損 失		(27,284,253)

科 目		金 額	
			円
【営業外収益】			
受取利息		116	
雑収入		1,733,545	
補助金		33,689,487	
受取家賃		97,047	
落金		100	35,520,295
【営業外費用】			
雑損失		1,001	1,001
経常利益			(8,235,041)
税引前当期利益			(8,235,041)
法人税及び住民税・事業税			2,090,700
当期利益			(6,144,341)

株主資本等変動計算書

自平成31年4月1日至令和2年3月31日 単位 円

	株主資本			純資産の部
	利益剰余金		株主資本	
	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金		
当期首残高				
当期変動額				
当期純損益金	6,144,341	6,144,341	6,144,341	6,144,341
当期変動額合計	6,144,341	6,144,341	6,144,341	6,144,341
当期末残高	6,144,341	6,144,341	6,144,341	6,144,341

不幸ゼロのまち9の指標（令和元年度、令和2年度）の数値

No.	項目	令和元年度	令和2年度	アクションプラン 又は要綱名	関係機関	所管課
1	自殺者ゼロ	0人	1人	江差町自殺対策計画（平成31年3月策定）	<ul style="list-style-type: none"> 保健所 医療機関 江差町のちをつなごう自殺対策推進検討委員会（庁舎内関係課） 	健康推進課
		死亡届（江差町届出）により確認				
2	孤立死・孤独死ゼロ	0人	1人	第7期江差町高齢者福祉計画・介護保険計画（平成30年度～令和2年度）	<ul style="list-style-type: none"> 地域支え合いネットワーク チーム江差 町内事業所、関係機関 約100加盟 江差町高齢者等緊急通報システム設置事業 江差消防署、江差町社会福祉協議会 設置：一般住宅76、シルバーハウジング24 生活支援体制整備事業 まちづくりカフェ 	高齢あんしん課
3	交通事故死ゼロ	0人	0人	交通安全運動推進方針（令和2年度）	<ul style="list-style-type: none"> 江差町交通安全運動推進協議会 江差町交通安全指導委員会 江差町交通安全全母の会 江差警察署 檜山振興局 	総務課
4	介護待機者ゼロ	0人	0人	第7期江差町高齢者福祉計画・介護保険計画（平成30年度～令和2年度）	<ul style="list-style-type: none"> 介護サービス事業所 	高齢あんしん課
5	児童虐待ゼロ	2世帯	5世帯	江差町要保護児童対策地域協議会設置要綱（平成28年4月1日施行）	<ul style="list-style-type: none"> 児童福祉機関 保健医療機関 教育機関 警察・司法機関 	町民福祉課
6	児童生徒のいじめ被害ゼロ	2人	0人	江差町いじめ防止基本方針（平成30年3月改訂）	<ul style="list-style-type: none"> 小中学校（防止、早期発見・対処、教育相談等） PTA、学校運営協議会等（見守り・啓発活動等） 	学校教育課
7	子供の貧困ゼロ	小学生46人 （要10人、準36人） 中学生33人 （要5人、準28人） 合計79人 （要15人、準64人）	小学生38人 （要6人、準32人） 中学生33人 （要4人、準29人） 合計71人 （要10人、準61人）	第1期江差町子ども未来応援計画（貧困対策推進計画）（令和2年度～令和6年度）	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの保護者 子ども・子育て支援に関する事業に従事する者 子ども・子育て支援に学識経験がある者 	町民福祉課
8	待機児童ゼロ	0人	0人	第2期江差町子ども子育て支援事業計画（令和2年度～令和6年度）	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの保護者 子ども・子育て支援に関する事業に従事する者 子ども・子育て支援に学識経験がある者 	町民福祉課
9	不妊治療困難者ゼロ	4人	1人	江差町不妊治療費助成事業実施要綱（平成30年10月1日施行）	<ul style="list-style-type: none"> 産婦人科医療機関 北海道特定不妊治療費助成制度指定医療機関 	健康推進課

※令和2年度については、2月末現在

